

ダム土工に関する情報を関係者で共有し、施工を効率化

情報化施工技術

施工設備

特殊施工技術

再生技術

環境技術

お客様のメリット

- ダム母材の採取・運搬・荷下し状況を見える化し、工程・安全を確保できます。
- 土のトレーサビリティで、異常時の対策や予測対策を実施できます。

技術の特徴

Webアプリケーションを用いて、本体材料の採取、運搬・荷下ろしに関する情報を共有します。
スマートフォンがあれば、簡単かつスピーディーに導入できます。
材料のトレーサビリティをリアルタイムに把握できます。
施工記録データの自動蓄積により、作業の分析・改善を促進します。

システム概要

本システムは、ダム母材の材料種別や積込み・荷下ろしの時刻・位置・数量等を記録し、母材品質のトレーサビリティを確保します（図1）。マッピングアプリでは、各車両に設置されたGNSSセンサ情報を基に、車両の位置や積荷の種類、作業ステータス等を表示します。リモート環境でも作業状況をリアルタイムに確認できるため、工程・安全管理を効率的に実施できます（図2）。



図1 母材データフロー

導入効果（南摩ダム実績）

現地作業の見える化に伴い、作業改善に向けた検討・指示を迅速に実施できるようになりました。
また、日々蓄積される膨大な施工記録データを帳票にまとめて出力できるため、これらの情報を基に、工程確保に向けた検討や調整もスムーズに実施できるようになりました。

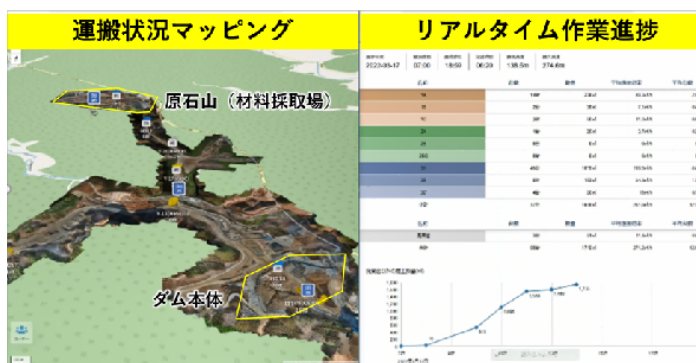


図2 システム画面

実績・事例

南摩ダム